

令和3年度 鹿背山城なんでも知ろう

連続講座 番外編・近畿の城探訪

『中井均先生の案内と講演で 大和郡山城探訪』

大和郡山城は筒井順慶が居城とし、その後豊臣秀長が入城して、ほぼ現在の縄張りが完成。以後増田長盛が外堀普請し城下が完成。江戸時代には享保9年(1724)に入府した柳沢家が15万石で明治まで続き来ました。

見どころは石垣です。基底部には秀長時代のものも認められ、また天守台の礎石も検出されています。

外堀も公園として整備され、建物に関しては追手門、追手東隅櫓、追手向櫓、極楽橋が復元されています。

演題：「大和郡山城の見どころ」

講師：中井 均先生（滋賀県立大学名誉教授）

日時：令和3年11月23日（祝・火） 「講演会」 「見学会」

集合場所： 近鉄 郡山駅 改札口10:00

定員：30名（申込み順） 参加費：守る会会員1,000円、会員外1,500円

小学生～高校生500円（単独参加は保護者の許可必要）

申込方法：当会のホームページで11月1日（月）から受付（先着順）

その他： 弁当、水筒、軍手、筆記用具持参 交通費は自己負担

少雨決行（11/22（月）12時のNHK天気予報の降水確率50%以上で中止）

終了は15時頃の予定です。

問合せ先： 当会のホームページ または ☎090-4297-8565 当会事務局

主催： 木津の文化財と緑を守る会